

これまでに前立腺癌強度変調放射線治療を受けた患者さまへ

【膀胱容量の調査研究への使用のお願い】

沖縄県立中部病院放射線技術科では「前立腺癌 IMRT における膀胱前処置 蓄尿量の検討」という臨床研究を行っております。この研究は前立腺癌における強度変調照射（IMRT）における、当院での蓄尿量の許容範囲を検討する目的で行っています。そのため、過去に前立腺癌 IMRT の治療を受けた患者さんの画像データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：2020年1月～2020年4月まで
対象調査期間：2019年9月～2020年1月まで
- ② 今回の調査研究の対象はこれまでに前立腺癌 IMRT の治療を受けた患者さんのレントゲン写真と排尿頻度データです。
情報：前立腺癌 IMRT を行った患者さん
試料：なし
- ③ 外部への試料・情報の提供
なし
- ④ 前立腺癌 IMRT を行った患者さんの、照射前位置照合画像（conebeam CT）を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ⑤ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑥ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑦ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は沖縄県立中部病院に帰属し、あなたには帰属しません。

⑧ この調査研究は、沖縄県立中部病院の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

⑨研究組織

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

沖縄県立中部病院 放射線技術科 主任技師

研究責任者：比嘉 貴子

T E L : 098-973-4111(代) F A X : 098-973-2703(代)